

公表日 2025年 2月 20日

事業所名 ごぼんはうすさくら川越中央 教室

保護者等数(児童数) 25名 回収数 24件(割合96%)

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	4	0	1	・確保されていると思いますが、人数が多い時は少し狭く感じるかもしれません。 ・スペースは十分だと思います。	・高学年の子どもが多い日には少し狭く感じるの事実です。備品等を片付けるなどの対応はしています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	23	0	0	1	・満足です。 ・常に複数のスタッフで対応しているので問題ないと思いますが、他事業所と比較すると総数が少ないので1人当たりの負担は大きいのではと思います。	・配置については基準を守っています。他事業所との比較はできませんが良い人材との出会いがあれば人員増の準備もしています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	1	0	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	22	0	0	2	・掃除が行き届いていて安心です。おやつも毎回違うものが出るのが嬉しいです。	・保護者様に清潔感を感じて頂きたいです。引き続き環境には配慮を行ってまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	0	0	1	・学校や家庭での様子などをしっかりと聞いた上で支援してもらっています。	・日々の様子を把握することは大事なことで都度お話を伺いして支援の参考にしています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24	0	0	0	・合っている。	・5領域に基づいたプログラムを作成し支援にあっています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	24	0	0	0	・思います。 ・面談を通して作成されており、問題ないと思います。	・お子さまの特性を理解し、面談等で保護者様の意向を踏まえた上で支援計画を作成しています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24	0	0	0	・面談でしっかり話を聞いてもらえるので適切な支援です。	・今必要な支援、今後につながる支援を対本人、対家族それぞれに設定し支援しています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	0	0	1	・毎回プログラムが違うので楽しく通えています。	・プログラムを通して様々な経験を積んで欲しいと同時に好きな事、できる事が一つでも増えるよう工夫しています。
11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	13	2	1	8			
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	1	3	7		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	23	1	0	0	・放デイでのお友達とのやりとりなど、ママに教えてもらいました。 ・HUGで教えてもらえます。直接の説明は1名の職員を除いて話してくれません。	・連絡帳にて利用日の様子をお伝えしています。 ・すべての職員が様子をお伝えできるよう改善いたします。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23	0	1	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23	1	0	0	・欠席した時にその理由を聞いてもらい気持ちに寄り添ってもらえました。 ・職員によってだいぶ違います。	・学校や放デイの欠席理由は体調不良以外はお子さまの様子をお伺いしています。 ・職員による温度差を改善したいと思います。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	4	2	9	・なくても問題ないと思います。	・以前保護者会を開催した際、出席者が少なく会が成立しなかったため、継続しておりません。来年度は今一度、時期や内容を見直した上で開催したいと考えています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	1	0	4	・学校を休んだりした時など相談に乗ってもらえたり、放デイでの過ごし方など個別に対応してもらえて助かりました。 ・連絡帳にて連絡ができます。	・保護者様の心配、相談事には早急に対応しております。保護者様の抱えている問題を解決することがお子さまの心と体の健康につながるかと考えます。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	0	0	0	・連絡帳にて連絡ができます。	・保護者様へは連絡帳で利用時の様子をお伝えし、お子さまは教室内の可視化に取り組んでいます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	23	0	0	1	・お便りやSNS等で子どもの様子が分かるので助かります。	・毎月こばんだよりを配布し1か月の振り返りをご案内しております。 ・自己評価については本部HPに掲載し公表しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	0	0	0	・思います。	・個人情報を扱う職員には機密保持誓約書に署名してもらっています。 ・利用者個人ファイルは鍵付きロッカーに全て保管しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	1	0	2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	0	0	5		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22	0	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	0	0	2		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24	0	0	0	・はい。	・引き続きお子さまが安心して過ごせる場所になるよう努めます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	22	2	0	0	・運動や工作、調理、外出などプログラムのバリエーションがあるので楽しみなようです。 ・毎回楽しみにしています。 ・気の合わないお友達がいるので日によります。 ・頑張りがモチベーションになっています。	・こばんに行けば楽しいと思ってもらえるように今後も日々の過ごし方を考えて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	2	0	0	・満足です。	・ご利用の皆さまに満足していただけるように支援の幅を広げていけたらと思います。

公表日

2025年 月 日

事業所名

こぼんはうすくら川越中央 教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	0	・運動系遊具も収納を基本とし、活動スペースを確保している。 ・利用人数、プログラムにより配置を変え考慮している。	・高学年の子どもの多い時は少し手狭に感じるので机や椅子も折り畳み等検討が必要。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	1		・基準は満たしているが、プログラム時や送迎時の見守り時等もう少し職員がいればと思う。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	1	・子どもたちが安心して体を動かせるよう防音マットと衝撃吸収マットを敷いている。 ・可視化を心がけています。	・衝撃吸収マットは短期間でよれてしまうため交換が必要。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	0	・様々な事情を可視化し子どもが自ら活動できるように配慮しています。 ・毎日利用後の清掃と消毒をしています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	2	・こどもの要望があった場合には許可し、指導員が一人付くようにしている。 ・相談室を常に利用できるようにしている。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10	0		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	・アンケート回収後に結果を共有し問題点についても共有しています。	・アンケートでは保護者様からの意見が少ないので日頃から要望を話しやすいように関係を築いていきたい。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	・意見交換がしやすい環境を整えているので、改善等の意見を出し合っている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	8		・第三者による外部評価は行っておりません。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	・空き時間を有効に使えるように考えている。 ・オンライン研修などを受講している。	・送迎があるため時間の確保が難しい。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	0	・5領域に基づきプログラムを作成し、HPにて公表しています。 ・飽きないように毎日異なったプログラムを設定しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0		
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	・実際に支援に入っている職員と一緒に一人一人の課題について達成度など確認した上で計画を立てています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	・個別の課題はそれぞれ確認ができるようにしています。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	1		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0		
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	・習慣付けてほしい、身に付けてほしい内容はプログラムに定期的に組み込んでいます。 ・毎日違うプログラムを行っています。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	0		
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11	0	・毎朝の朝礼で確認を行っています。 ・保護者からの連絡事項も確認しています。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	0	・日報を利用し、起こった問題についてはその日のうちに共有しています。	

適切な支援の提供	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0	・日報で記録を取り、職員で共有している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせず支援を行っているか。	10	0	・5領域に基づいた支援を行っています。	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9	0	・頑張りシートを活用し子ども自身で頑張ることや取り組みを決められるようにしている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0	・担当者会議時は支援担当者が出席している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	10	0	・学校側とは送迎時に情報を共有している。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	3		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	5		・該当児童なし。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	3	6	・予定して活動する機会はないが、近くの公園や児童館で一緒になった際は遊ぶ事がある。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	4		・協議会の活動やどこへアポイントを取ったら良いかわからない。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0	・利用日の送迎時に様子をお伝えしています。必要な際は電話や別途面談日を設けて対応しています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	4		・毎日支援があるため時間的に難しい。 ・保護者も仕事をされている方が多く、保護者会でも人数が集まらない。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0	・契約時に全て説明をしています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	・普段の連絡や面談等で意向を聞いている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10	0	・支援プログラムや支援内容について紙面で説明したり、質問を適宜受け付けている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	・主に電話で対応しています。 ・面談が必要な場合は対応いたします。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	4		・以前保護者に声掛けしたが参加者が集まらず、以降開催していません。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	・すぐに対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10	0	・こぼれだより、プログラム予定表を毎月配布しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0	・視覚支援も取り入れています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	6	・個人情報の問題もありなかなか難しい状況です。	

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0	・事業所内でもマニュアルの掲示、避難訓練等を行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0	・法に基づくBCP計画は策定し、訓練も行っていきます。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10	0	・服薬や予防接種においては都度保護者から連絡を受け、職員間で共有しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	4	・食物アレルギーのある子どもの利用がない。 ・医師の指示書はないが、保護者から聞き取りをしてアレルギー情報を共有している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0	・有事の際を含め、事業所の対応を保護者に定期的に別紙で案内しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	0	・今までのヒヤリハットを共有し、再発防止に努めており、ヒヤリハット自体が減少しています。	・早急に防犯カメラを設置し、死角をなくす予定で
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0	・責任者の研修参加、虐待チェックシートの活用で対応しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	1		・身体拘束の該当利用者なし。	